## 製造所 1 危険物 貯蔵所 完成検査前検査申請書 取扱所

	2 年 月 日	
3 鳥取県東部広域行政管理管理者鳥取市長	<b>型組合</b> 様	
	4 申請者   住 所 (電話	
	氏 名	_
5設置者 住 所	電話	
上		
6 設 置 場 所	時本ボフルで	
製造所等の別	7 貯蔵所又は取 扱所の区分	
設置又は変更の 許可年月日及び許可番号	9 年 月 日 第 号	
10 形状		
タンク構造寸 法材質記号		
及び板厚		
タンクの最大常用圧力	<b>1 1</b> kPa	
検査の種類及び 検査希望年月日	12	
タンクの製造者及び 製 造 年 月 日	13	
製 造 所 等 の 完 成 予 定 期 日	1 4	
15他法令の適用の有無	高圧ガス保安法 労働安全衛生法	
その他必要な事項		
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄 ※ 手 数 料 欄	_
	検査年月日 検 査 番 号	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
  - 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
  - 3 設置又は変更の許可年月日及び許可番号の欄は、完成検査前検査の申請が設置の許可に係るものにあっては 設置許可の年月日及び許可番号を、変更許可に係るものにあっては変更の許可年月日及び許可番号を記入すること。
  - 4 水張検査又は水圧検査以外の検査の申請をするときは、タンクの製造者及び製造年月日の欄は記入を必要としないこと。
  - 5 製造所等を管轄する市町村長等以外の行政機関に水張検査又は水圧検査の申請をするときは、設置者の欄、設置場所の欄、設置又は変更の許可年月日及び許可番号の欄は記入を必要としないこと。
  - 6 上記5の申請をするときは、タンクの構造明細書を2部添付すること。
  - 7 ※印の欄は、記入しないこと。

## 【危険物製造所等完成檢查前檢查申請書記入要領】

- 1. 申請に係る施設区分以外を二重線で抹消する。
- 2. 申請日(申請書提出日)を記入する。
- 3. あて先は、「鳥取県東部広域行政管理組合 管理者鳥取市長」と記入する。
- 4.「申請者」欄は、設置者の住所、氏名、電話番号を記入する。 法人の場合は、名称、代表者の職名、氏名、事務所の所在地、電話番号を記入する。
- 5.「設置者」欄は、設置者の住所、氏名、電話番号を記入する。 法人の場合は、住所欄に事務所の所在地、電話番号を記入する。氏名欄に名称、代表者の職名及び 氏名を記入する。
- 6.「設置場所」欄は、当該危険物施設の所在地を記入する。
- 7.「製造所等の別」欄は、製造所、貯蔵所又は取扱所の別を記入する。
- 8.「貯蔵所又は取扱所の区分」欄は、危政令第2条及び第3条に掲げる施設区分(同令第3条第2号イ及び口を含む。)を記入する。製造所の場合は斜線で抹消する。
- 9.「設置又は変更の許可年月日及び許可番号」欄は、当該申請に係る設置許可又は変更許可の年月日・許可番号を記入する。
- 10.「タンク構造」欄は、次により記入する。
  - a 「形状」は、「角型」、「横(縦)置円筒型」等と記入する。中仕切りタンクの場合は、その旨を記入する。
  - b 「寸法」は、次により記入する。
  - (a) 角型の場合は、幅、奥行き、高さ
  - (b) 横(縦)置円筒型の場合は、全長、胴長、鏡出(下鏡出・上鏡出)、内径
  - (c) だ円型の場合は、全長、胴長、鏡出、長径、短径
  - c 「容量」は、危険物の規制に関する規則第2条の計算方法で算定し、危険物の規制に関する 政令第5条第2項タンク容量を記入する。
  - d 「材質記号及び板厚」欄の材質記号は、JIS規格名称等による記号を記入する。板厚は、 角型の場合は、底板、側板及び天板を、横(縦)置円筒型の場合は、鏡板、胴板につ いて記入する。
- 11.「タンクの常用圧力」欄は、当該タンクの使用時における最大圧力を記入する。
- 12.「検査の種類及び検査希望年月日」欄の検査の種類は、「水張検査」、「水圧検査」のうち該当するものを記入する。検査希望年月日は、当該検査の希望日を記入する。
- 13.「タンクの製造者及び製造年月日」欄は、製造者が法人の場合は法人名を記入する。製造年月日は当該タンクの製造年月日を記入する。
- 14.「製造所等の完成予定期日」欄は、当該タンクを据え付ける製造所等の完成予定期日を記入する。
- 15.「他法令の適用の有無」欄は、当該タンクについて、高圧ガス保安法、労働安全衛生法の適用の有無を記入する。
- 16. 申請手続きを代理人が行う場合は、委任状を添付する。